

伝えたい。中小監査事務所の
高い品質と熱意を。

**IPO
AUDIT
FORUM**

2021 IPO 会計監査フォーラム
**IPOの担い手となる
中小監査事務所との交流会**

主催：日本公認会計士協会 後援：金融庁、日本証券業協会、(株)東京証券取引所



MESSAGE

開催にあたって

日本公認会計士協会会長 手塚正彦

これからの日本の経済成長を実現するためには、革新的な製品やサービスを提供するベンチャー企業を育成し、産業の新陳代謝を活性化することが必須です。そして、ベンチャー企業の育成のために最も重要な方法のひとつとして IPO があります。

我々公認会計士は、IPO を目指す企業に対して、監査人として財務情報の信頼性を担保することにとどまらず、内部統制、コーポレート・ガバナンスなどの社内体制の構築支援を通じて貢献してまいりました。最近では、経営者や社外役員としてベンチャー企業の成長に貢献する会計士も増えています。

IPO を巡る足元の情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響等により上場延期を発表した企業もあったものの、企業の上場意欲は依然として高く、2020年6月以降は件数が増加し、2021年の上半期(1～6月)時点の上場件数は53社となっており、昨年と同程度以上の上場数が見込まれております。監査法人別の傾向では、準大手監査法人や中小監査事務所が監査人である企業の上場が着実に増加しており、IPO の新たな担い手として中小監査事務所に大きな期待が寄せられています。

こうした状況を踏まえて、本年のフォーラムは、IPO の担い手となる中小監査事務所に焦点を当てたプログラム構成としました。本フォーラムが IPO マーケットの関係者の皆様に、公認会計士の IPO に対する様々な役割をご理解いただく場となるとともに、円滑な IPO を実現する環境整備を促進する機会となれば幸いです。

2021 IPO 会計監査フォーラム

IPOの担い手となる中小監査事務所との交流会

日本には信頼のできる中小監査事務所がたくさんあります。

IPO 監査の新たな担い手として、高い品質と熱意のある中小監査事務所をご紹介します。

2021年11月29日(月) 13:00～17:20

TIME TABLE

13:00	開会挨拶	日本公認会計士協会 会長	手塚 正彦
13:10	金融庁挨拶	金融庁 企画市場局 審議官	井上 俊剛
13:20	【第1部】パネルディスカッション IPOにおける中小監査事務所の役割・期待 ～直近の実績を踏まえた意見交換～		
14:55	第1部 閉会挨拶	日本公認会計士協会 副会長	柳澤 義一
15:20	【第2部】IPOの担い手となる中小監査事務所との交流会		
17:20	閉会		

第1部 パネルディスカッション

IPOにおける中小監査事務所の役割・期待 ～直近の実績を踏まえた意見交換～



モデレーター
日本公認会計士協会
常務理事
南 成人



コメンテーター
日本公認会計士協会東京会 常任幹事
公認会計士によるIPO関連業務支援PT 構成員長
三浦 太

パネリスト



SMB C日興証券株式会社
第一公開引受部長
酒井 久和



大和証券株式会社
公開引受第一部長
池川 忍



監査法人東海会計社
代表社員
古園 考晴



双葉監査法人
統括代表社員
菅野 豊

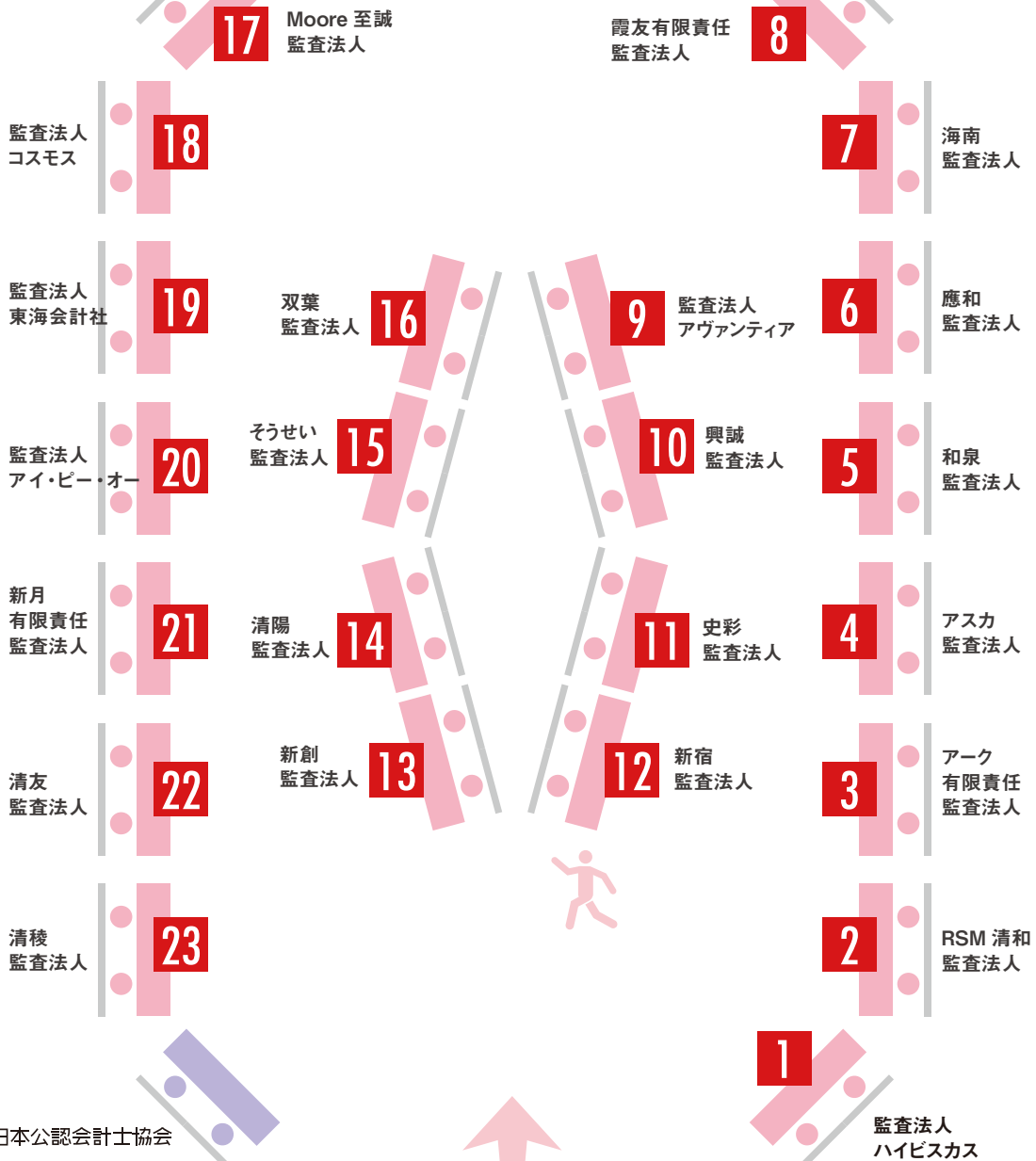


ティアンドエス株式会社
取締役執行役員業務本部長
公認会計士 木下 洋

第2部

IPOの担い手となる 中小監査事務所との交流会

IPO
AUDIT
FORUM



監査法人ハイビスカス



代表社員 阿部海輔

法人概要

私たち監査法人ハイビスカスは、会計の専門家として企業の成長をサポートすることが最大の使命と考えております。企業の成長をサポートするために監査業務はもちろんのこと、監査業務で培ったノウハウを生かしたコンサルティングサービスは、豊富な経験と知識を有する少数精鋭の中小監査法人だからこそできると考えております。これからも、私たちの強みを最大限に活かし、企業の成長をサポートするためにチャレンジしていきます。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

弊監査法人は 2013 年から IPO 支援に精通した人材を育成するとともに、専門的に IPO 監査を実施できるよう IPO 支援部を設置しております。当 IPO 支援部は大手監査法人や証券会社にて IPO 実務を経験してきた人材を中心に IPO に関心の高いメンバーで組織されており、経験やノウハウの共有を積極的に行い、クライアントの業種や成長ステージに合わせた適切なアドバイスができる体制を構築しております。

加えて、2020 年 10 月から国際的な会計・監査事務所ネットワークである Russell Bedford International に加盟し、

グローバルに事業展開している IPO 準備企業へのサポート体制を充実させております。

2021 年 9 月末時点における IPO 実績は 10 社 (TOKYO PRO Market 含む) を数え、IPO 準備クライアントも 15 社 (同上) と確実に実績につながっており、また、弊監査法人の IPO 支援体制を評価していただいているクライアント数も年々増加しております。今後もクライアントの成長に貢献できるよう体制の充実を図ってまいります。

法人プロフィール

代表者	代表社員(東京事務所長、IPO 支援事業部部长) 阿部海輔
沿革	2005 年 12 月 公認会計士 5 名により札幌に設立 2007 年 7 月 東京事務所開設 2009 年 2 月 公認会計士協会により上場会社監査事務所として登録
所在地	【東京事務所】東京都渋谷区東 2 丁目 23-3 タゴシンビル 3 階 【札幌事務所】札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1 番地 4 大樹生命札幌共同ビル 8 階
人数	75 名(東京: 48 名、札幌: 27 名)
ホームページ URL	https://www.audit-hibi.biz/

RSM 清和監査法人

RSM Seiya
RSM清和監査法人



代表社員 戸谷英之

法人概要

私たちは、ローカルおよび国際的なクライアントへ監査・その他のサービスを提供している監査法人です。世界で6位の規模を有する会計及びコンサルティングファームである RSM International のメンバーに加盟しています。パートナー及びインチャージクラスの専門職員は、大半が大手監査法人の出身であり、豊富な実務経験を有します。その中で監査部門と審査部門が常時連携し、「スピード感のある監査対応」を実践しております。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

弊法人の過去の IPO 実績は、海外上場（香港）1 件、PRO Market 3 件であり、現在は東証グロース又はスタンダード市場への上場準備中のクライアント 24 社（2021/10/1 現在）と監査契約を締結しております。その大半は最近 2 年間で締結しており、急増する上場準備会社の監査業務等に対応するため、大手監査法人や証券会社において担当会社の IPO 実績を有する多くの人員を中途採用しました。そうした人員を監査責任者・主査として配することにより、監査業務や初期の課題調査（ショートレビュー）業務、証券会社・取引所審査対応、コンフ

オートレター作成業務、その他クライアントニーズに応じたコンサルティング等を十分遂行できる人員体制及び品質管理体制が整っております。

また、監査責任者である業務執行社員が監査現場に多く赴きクライアントとの対話を密に行うことが中堅監査法人である弊法人のモットーであり、顧客の相談、質問対応を迅速に行いながらスムーズな上場をサポートしてまいります。

法人プロフィール

代表者	代表社員 戸谷英之	
沿革	2004年 3月：設立 2006年 9月：名称を東京国際監査法人から清和監査法人に変更 2010年 1月：神戸事務所（所在地：兵庫県神戸市中央区）を設置 2010年 5月：グローバルネットワークファームである RSM International に加盟 2017年 7月：名称を清和監査法人から RSM 清和監査法人に変更 2020年 10月：IPO 支援室を設置	
所在地	東京事務所（本部）：東京都千代田区飯田橋 1-3-2 曙杉館 4 階 神戸事務所：兵庫県神戸市中央区海岸通 8 神港ビルヂング 1 階	
人数	パートナー（公認会計士）：15 名 専門職員（公認会計士）：32 名 専門職員（公認会計士試験合格者等）：15 名 専門職員（USCPA 資格保持者等）：12 名 ※米国人 1 名 ※韓国人 1 名	契約公認会計士等：38 名 研修生・その他：3 名 ※米国人 1 名 事務職員：10 名 合計：125 名（2021 年 10 月 1 日）
ホームページ URL	http://www.seiwa-audit.or.jp/service/ipo.html	

アーク有限責任監査法人



理事長 三浦昭彦

法人概要

弊社は総勢約 154 名の人員で構成しており、東京を中心として、札幌、浜松、大阪オフィスを設けて業務を展開しております。弊社のクライアント企業は、年商数億円の IPO 準備企業から、年商数十億円～数千億円以上の規模の国内を中心に事業を展開している上場企業等が中心です。当法人は、経験値の高い公認会計士が中心となっており、監査のツールやメソッドの充実にも力を入れており、常に良質な監査サービスを提供できる体制を整えています。

IPO に関する取組

弊社は、規模様々の 40 社を超える多くの上場企業の監査で培った経験を挺に、クライアントの信頼に応える IPO 関連サービスに取り組んでおります。早期の段階から成長・発展段階へと、長期に渡って安心感のある存在としてサービスを提供してまいります。

弊社では大手監査法人において豊富な経験を積んだ者が多く在籍しており、経験豊富なパートナーが現場に赴いて対応する頻度が高く、クライアントとのコミュニケーションを円滑・効率的に行うことにより適時に課題解決していくことが弊社の強み

です。

IPO へ関与するにあたっては、ショート・レビューを実施し、早期の段階で上場に向けて会計上及び内部管理上の課題抽出を行い、改善に向けてアドバイザリー、監査へと繋げていきます。また、IPO 支援に向けては、社内の定期研修や証券会社との交流を通じた知識・ノウハウの蓄積を図るとともに、「IPO 業務に従事する担当者の基礎知識の向上のため、「IPO 実務検定」の受験、合格を義務付けております。

法人プロフィール

代表者	理事長 三浦昭彦
沿革	2016 年 1 月 明治監査法人とアーク監査法人が合併し、明治アーク監査法人となる。 2016 年 7 月 聖橋監査法人と明治アーク監査法人が合併 2019 年 7 月 アーク有限責任監査法人へ法人名称を変更、浜松オフィスを開設 2020 年 4 月 札幌オフィスを開設 2020 年 7 月 近畿第一監査法人と合併し、大阪オフィスを開設
所在地	東京都新宿区西新宿 1-23-3
人数	(2021 年 10 月 1 日現在) 154 名(うち、非常勤 26 名)
ホームページ URL	https://www.ark-audit.com/

アスカ監査法人



法人概要

アスカ監査法人は、1984年(昭和59年)に3人の公認会計士が大手監査法人より独立し共同事務所を設立したのが始まりです。現在、監査法人・税理士法人・ITコンサルティング会社をグループとして構成し、80名程のスタッフが活躍しています。

中堅企業(売上高で10～100億円程、社員数で100名程)を対象に、顧客の成長・拡大に寄与する為、監査・税務・IT&コンサルティングをトータルプロフェッショナルサービスとして提供しています。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

当法人は、設立する際の趣旨に「上場を望んでいる中堅企業により良いサービスを提供する。」を掲げ、今日迄会計監査で8社、コンサルティングで13社のIPOの実績をあげてきました。過去に大手監査法人でIPOを複数経験したものを採用してきており、現在もIPO準備会社を10社程準備サポートしており、中堅企業の監査を中心にIPOに係わる経験者の存在とノウハ

ウを蓄積しています。

また、IPOに対応できる体制をより強化するため、IPOに関するセミナーにも積極的に参加し、スタッフを含め教育研修にも力をいれております。

法人プロフィール

経営理念	当法人は、アカウンティング・サービスをもって、中堅企業の成長・拡大に貢献することにより、ひいては社会の発展に貢献する。
代表者	代表社員 CEO 田中大丸
沿革	昭和59(1984)年09月 アスカ公認会計士共同事務所 設立 昭和62(1987)年04月 アスカ監査法人 設立 平成16(2004)年04月 大阪事務所 開設(現体制の形成) 平成16(2004)年10月 TIAGのメンバーファームとなる 平成22(2010)年09月 PCAOBに登録
所在地	東京事務所：東京都港区西新橋2丁目7番4号 CJビル6階 TEL:03-3500-3400 FAX:03-3500-3402 大阪事務所：大阪府大阪市北区梅田1丁目2番2号 大阪駅前第2ビル3 TEL:06-6442-8807 FAX:06-6442-8866
人数	アスカ監査法人 50名程度
関与会社	①金融商品取引法・会社法監査(上場会社) 18社 ②会社法監査等法定監査 10社 ③その他監査(株式上場準備会社他) 7社 ④レビュー及びコンサルティング 10社 合計 45社
ホームページ URL	https://www.aska-co.jp/

和泉監査法人



代表社員 松藤雅明

法人概要

和泉監査法人は 1983 年の設立以来、時代とともに変化する企業環境や社会環境の中でいつも「資本市場のインフラ」としての機能を考えてきました。

グローバル化が技術革新によって加速されていくとしても、上場企業に求められる「コーポレートガバナンス」の本質は変わることはありません。また、近年は監査法人にも監査の厳格化が求められていますが、監査法人に求められる「資本市場のインフラ」としての機能もまた同じです。

和泉監査法人は設立以来、様々な分野での経験が豊富なパートナーを中心に組織されていますが、時代に流されることのない監査法人としての品格を保持することを唯一無二の経営理念として社会貢献していく所存です。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

東京証券取引所における市場区分の再編を受けて、我々は特にグロース市場（高い成長可能性を有する企業向け市場）に特化した監査の在り方を追求し、パブリックカンパニーを目指す企業をサポートしていきたいと思っています。市場毎に求められる企業のあり方や、そこに生じる経営課題は個々に異なりますが、経験豊富な会計士がこれを支えています。監査法人の立場から会社を次のステージに導く事が我々のミッションです。

<IPO 責任者・担当者の大手監査法人における IPO 監査・助言業務等の経験社数>

加藤雅之 (IPO 責任者) 10 社以上、諏訪祐一郎 5 社、松藤悠 5 社、石田真也 5 社

<IPO 準備クライアント数>

4 社

法人プロフィール

代表者	代表社員 松藤雅明
沿革	1983 年 4 月 設立
所在地	東京都新宿区場場町 2 番 18 号
人数	代表社員 8 名、社員 1 名、公認会計士 25 名、その他職員 3 名
ホームページ URL	https://izumi-audit.jp/

應和監査法人



総括代表社員 澤田昌輝

法人概要

應和監査法人は、大手監査法人で IPO 準備室の立ち上げに携わった会計士が“監査業務を中心として中小企業の成長をサポートしたい”との思いから設立した監査法人です。

その理念に従い、監査業務だけにとどまらず、お客様の成長ステージによって IPO 業務は勿論、グループ会社の再編、事業再生といった各種アドバイザリー業務も行ってまいります。

法務、労務、税務、IT といった他の専門家と適宜連携し、幅広く深度あるサービスを提供できることが應和の特徴です。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

IPO 準備段階においては、経理財務に限らず、営業管理や労務管理といったあらゆる面で管理体制が上場企業としてのレベルに達していないことが通常です。私たちは現状の管理体制について足りない点を指摘するだけにとどまらず、“いかに高めていくか”という建設的な議論をお客様と行うことこそが重要であると考えております。

そのための体制として、弊法人では監査経験が豊富なパートナーやマネージャーが現場の中心となって直接、業務に携わって

います。また、他の専門家と緊密に連携し、会計にとどまらず経営・営業管理・税務・労務・法務・IT の面まで専門的な見地からサポートできる体制を整えています。

應和監査法人におけるこのような取り組みは既に関係各位から一定の評価を頂いており、2020年6月にIPOを1社実現させた他、現在もIPO準備段階のクライアントを多く抱え、各社とも数年後のIPOを視野に入れていきます。今後もIPO業務を軸とした法人全体の成長を目指しています。

法人プロフィール

代表者	総括代表社員 澤田昌輝
沿革	2007年5月1日設立
所在地	東京都千代田区九段南 4-8-13 自動車会館ビル
人数	35名(※2021年11月時点の情報です。)
ホームページ URL	http://www.ohwa-audit.co.jp/

海南監査法人

海南監査法人

Kainan Audit Corporation



代表 公認会計士 溝口俊一

法人概要

1985年設立、事業所は東京都渋谷区代々木が拠点です。監査業務が中心で上場会社14社、会社法監査8社、その他学校法人・IPO準備を含む任意監査等約20社の業務を代表社員9名を含む約95名で運営しています。うち約80名が非常勤会計士ですが、大手監査法人での5年以上の監査経験者が大半である為、豊富な監査知識と経験を有し、更に厳格な品質管理と十分な研修の実施により高度な監査の品質保持と関与先の要求への十分な対応を両立させています。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

従来上場会社の監査をメインとしてまいりましたが、近年ではIPO準備中の監査にも力を入れております。2019年に1社、2020年にも1社新規上場を果たしています。また現在IPO準備中2社に対して監査中でもあります。

IPOを目指す会社は、一般的に決算体制や内部管理体制に脆弱な面が多く見られますので、これらを上場基準に適合するよ

うに、かつ、早急に整備・運用する必要が生じます。当監査法人の公認会計士の中には、IPO監査の経験者が多数在籍しているばかりでなく、会社のCFOとしてIPOを経験した者もおります。

このため、会社のおかれた状況を迅速かつ的確に把握して、即応した助言ができるように心掛けております。

法人プロフィール

代表者	代表 公認会計士 溝口俊一
沿革	昭和60年(1985年)5月24日設立
所在地	東京都渋谷区代々木2丁目20番17号 海南ビル2階
人数	代表社員 9名、顧問 1名、公認会計士 79名、その他 5名、事務職員 1名、合計 95名
ホームページ URL	http://www.kainank.or.jp/

霞友有限責任監査法人



代表社員 山崎安通

法人概要

私どもは、昭和 59 年に仙台を拠点として宮城県で最初に設立された監査法人であり東北の地元に根ざした信頼される監査を心がけてきました。

平成 2 年には東京事務所を開設し、東京、仙台と連携を図り、ニーズに合ったきめ細かいサービスを提供することを目指し、業務を行ってまいりました。

当監査法人は、実務経験が豊富で地域経済に精通した公認会計士を中心として皆様の発展に寄与することで、社会的責任を果たしてまいります。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

株式公開に向けて、総合的に支援いたします。当監査法人は、公開に必要な経営管理体制の整備強化により、急激に変化する外部環境に適合する社内管理制度を再構築いたします。

これまでに複数社 IPO 支援業務の経験しており、直近では、ショーレビューの前段階として複数社 IPO 支援業務を行い、1 社が IPO を目指すこととなりました。担当者の実績としては、大手監査法人で、IPO 支援業務、IPO 希望企業の開拓、またグリーンシートにおいて主幹事証券のディープレイン証券で、公開会社開拓、公開準備支援、公開後の開示支援を約 10 年行い、

公開後は、全銘柄の開示支援をグリーンシート制度が廃止されるまで担当し、講師も行いました。また、IPO 関連の研修にも積極的に取組み、認定上級 IPO プロフェッショナルの資格を取得したものがおるほか、監査、税務他経験豊富なスタッフも揃っております。

IPO 支援業務は欠かせない分野であり、今後も積極的な展開をして参る所存です。

法人プロフィール

代表者	代表社員 山崎安通
沿革	昭和 59 年 5 月 28 日 認可 同年 6 月 21 日 仙台事務所、東京事務所 設置 平成 2 年 10 月 1 日 本部事務所を東京事務所に移転 平成 9 年 1 月 10 日 甲府事務所設置 平成 11 年 11 月 22 日 廃止 平成 22 年 1 月 29 日 霞友監査法人を霞友有限責任監査法人とする
所在地	東京事務所 東京都新宿区西新宿 7 丁目 11 番 18 号 711 ビル 4 階 仙台事業所 宮城県仙台市青葉区中央 4 丁目 7 番 22 号 北杜学園中央 6 号館 6 階
人数	社員 7 名 公認会計士 10 名 試験合格者 1 名 その他職員 11 名
ホームページ URL	http://www.kayuukansa.or.jp/

監査法人アヴァンティア



法人代表 CEO 小笠原 直

法人概要

監査法人アヴァンティアは、成長意欲のある健全な企業を、監査を通じて支援することで、日本経済の発展に寄与することを創業精神とし、2008年5月に設立されました。

自らもベンチャーマインドを持った「日の丸印のベンチャー監査法人」として、海外ファームに属さず、大手監査法人がマッチしないようなミドルサイズの上場企業が多い日本のマーケットを踏まえ、成長意欲旺盛なミドルサイズの企業を中心に監査業務を提供しております。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

昨今、IPO 監査の担い手が不足し、日本の将来を支える成長企業がきちんとした監査を受けることができないという事態が社会問題化しております。ますます激しさを極める国際競争の中で、このような足かせが存在すること自体、日本の産業競争力強化の観点からは憂うべき事態です。

当監査法人は、監査法人としての役割を適切に果たすことを通じて、こういった社会問題の解決を推進する観点から、IPO 監査に対しても積極的に取り組んでおります。また、IPO 監査業務のさらなる強化を行うために、事業推進部内に「IPO 推進室」を設置いたしました。

2021年10月末現在において IPO に関する実績は以下の通りです。

- ・ TOKYO PRO Market 1 社
- ・ 東証 JASDAQ スタンダード 1 社（直前前期に対する監査証明業務のみ）
- ・ 東証マザーズ 1 社

また、弊社では、多くの大手監査法人出身者を有しており、継続して中途採用も行っております。（中途採用 20 年実績 9 名、21 年実績 11 名）

現在、20 社以上の IPO 準備クライアントに対して監査業務を提供し、今後も継続的に新規契約を締結する方針です。

法人プロフィール

代表者	法人代表 CEO 小笠原 直
沿革	2008年 5月 監査法人業界の既成概念にとらわれない「適正規模」の監査法人を目指し、設立 2017年 9月 株式会社先端監査技術革新機構(100%子会社)設立 2017年 10月 経営トップの品質管理への主体的関与を推進する会議体として「品質管理協議会」を設置 2018年 1月 自社開発の電子監査調書システム「AQuA(アクア)」を全面導入 2018年 9月 ガバナンス強化のため、外部の目として「経営・監査品質監視委員」を設置 2020年 10月 IPO 監査強化のため、「IPO 推進室」を設置 2021年 7月 「人材開発・DX 推進室」を設置
所在地	東京都千代田区三番町3番地8 泉館三番町6階
人数	代表社員 2名、社員 9名、公認会計士 50名、試験合格者 31名、その他 22名、合計 114名(2021年10月末現在)
ホームページ URL	ホームページ URL https://www.avantia.or.jp/

興誠監査法人



代表社員 本橋清彦

法人概要

当法人は法人名にあるように「誠実」をモットーにしている小規模な監査法人です。大手監査法人での豊富な監査経験を積んだ公認会計士を中心に主に監査サービスを提供しています。設立は 2016 年1月となっていますが、個人事務所の形態で 2009 年から上場会社監査事務所に登録され上場会社の監査を実施しており、その期間を含めて 12 年となっています。また、数年に1度会計士協会の品質管理レビューも受けており、その監査の品質を維持しています。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

当法人は、IPO を目的化せず、企業の現状分析から始め、成長過程にある企業の財務会計部門を中心とし決算報告体制から必要な内部統制を整備から運用を軌道に乗せる支援サービスを提供しております。サービスを提供する際に最も留意しているのは、「クライアントの企業価値を高める」ことです。

IPO 監査に従事するのは大手監査法人での IPO 準備会社の監査業務等の経験がある公認会計士が中心となっています。代表自ら日本公認会計士協会当協会の IPO 関連業務支援プロジェクト・チームに入るなど既上場会社だけではなく、IPO 業

務にも力を入れています。

小規模であることから監査責任者もクライアントと密なコミュニケーションとり監査業務にも深く関与しております。また、クライアントに画一的なサービスを提供するのではなく、クライアントの業種や規模、成長のステージに応じて、適切なサービスを提供してまいります。近年では、クラウドサービスなどの IT を活用してお客様及び監査チーム内でのコミュニケーションが取れる体制を構築しております。

法人プロフィール

代表者	代表社員 本橋 清彦
沿革	平成 28 年 1 月 4 日 興誠監査法人設立
所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目6番7号 ファミール東京グランリッツ510 TEL: 03-3510-7698/FAX: 03-351-7689
人数	社員 6 名 公認会計士 3 名
ホームページ URL	https://www.kose.or.jp/

史彩監査法人



代表社員 伊藤 肇

法人概要

史彩監査法人は2019年より本格的に業務を開始し、同年8月上場会社と第3四半期から期中交代という形で監査契約をさせて頂きました。同社のおかれている状況などから、監査業務を受嘱することは非常にチャレンジングと監査業界においても映るものでしたが、同社の現況及び今後の方向性を慎重に見極め、監査を進めて参りました。

結果、無事に監査を終えることができ、本年4月には日本公認会計士協会からの上場会社監査事務所の承認を、通常の約半分のスピードで頂くことができました。そして現在、上場会社4社ほか株式上場準備会社等へ監査業務を提供させて頂いております。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

- ・ 代表者である伊藤肇のこれまでのIPO関与実績20社以上(トランス・コスモス、ゼンショーHD、ZOZOなど)
- ・ IPO研修(内部研修、外部講師)の定期開催
- ・ IPO経験会計士の積極的採用
- ・ 経営者への報告会の積極的開催し、課題の早期共有を図っています。
- ・ 主幹事証券との連携を密にして、課題があれば早期に解決することをサポート
- ・ 次世代監査法人IPOフォーラムへ参画し、IPO関連研修と各種研究会などを開催

法人プロフィール

代表者	代表社員 会長 公認会計士 伊藤 肇
沿革	2017年：史彩監査法人設立 2020年：上場登録事務所 監査クライアント：金商法7社IPO 21社他
所在地	〒107-0062 東京都港区南青山2-27-27 丸八青山ビル6階
人数	社員6名 監査職員19名 事務職員5名
ホームページ URL	https://www.431.or.jp/

新宿監査法人

SAC 新宿監査法人グループ
新宿監査法人



代表社員 田中信行

法人概要

新宿監査法人は、1952年創業の個人の公認会計士事務所が前身で、1974年に新宿監査法人に組織替えして、合併などは行わず今日に至っております。したがって、歴史があり小規模ですので、組織の一体性があり、機動的な運営を行っております。

弊法人では、早くから海外進出に取り組み、1997年に香港事務所を開設したあと、アジアを始めとしてアメリカ、ヨーロッパ方面の会計士事務所と提携して、グローバルネットワークを構築しております。これらの事務所はいずれも日本人が運営しておりますので、すべて日本語での対応の体制が整っており、海外展開されている多くのクライアントを国内外で強力にサポートしております。顧客にメーカーが多く、原価計算制度など製造業独特の知見に強みがあります。また、最近ではIT関連の顧客が多くなっており、IT分野で活躍してきたITに強い会計士が担当して、万全の体制で臨んでおります。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

新宿監査法人は、単に上場審査をパスするためではなく「会社の飛躍のためのIPO」準備を心掛け、会社様、証券会社様、その他IPO準備に携わる皆様とタッグを組み、強いチームワークで取り組んで参ります。IPOをゴールではなく一つの通過点と考え、健全なる成長と永続性を実現することを大事にして、会社様の発展に貢献できればと考えております。

現在の取り組みについてですが、直近における上場実績こそご

ざいませんが、これまでのIPO経験を基礎にして、IPO支援を行って参ります。今現在、直前期を迎えるクライアント、その他上場準備段階に入っているクライアントを複数担当させて頂いております。監査業務のみならず、さまざまなコンサルティング業務で培ったビジネス感覚と国際感覚で、中小監査法人ならではの小回りの利く、細やかなサービス提供を心がけて、IPO支援を力強く行って参ります。

法人プロフィール

代表者	代表社員 田中信行
沿革	1952年創業の公認会計士田中嘉夫事務所が前身で、1974年に新宿監査法人に組織替えして、今日に至っております。1997年に香港事務所を開設したあと、アジアを始めとしてアメリカ、ヨーロッパ方面の会計士事務所と提携して、グローバルネットワークを構築しております。
所在地	東京都新宿区新宿2-7-1 小田急第一生命ビル
人数	約30名
ホームページ URL	http://www.sac.or.jp/

新創監査法人

SHiNSOH
AUDIT CORPORATION
新創監査法人



統括代表社員 公認会計士 柳澤義一

法人概要

弊法人は、上場企業 10 社、学校法人等公益法人監査 18 法人、監査法人監査 2 法人、会社法監査等、合計約 60 法人の監査を受嘱しております。クライアントとは、信頼関係をベースとして、ルールを守る番犬型から、成長に役立つ課題を発見する狩猟型を指向し、高品質の監査サービスを提供しています。スタッフは、監査業務に真摯に取り組むことで、専門性の向上は言うまでもなく、人間力をも磨いていると考えています。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

弊法人は、近年は、不動産リート会社の上場を手掛けている他は、IPO 準備に向けた会社の監査に 4 ~ 5 社程度取組んでいる、という状況です。IPO 準備会社の監査において心掛けている点は、あくまでも、大手監査法人と同レベルの高品質の監査を追究する、ということです。もちろん、上場前ですから、会計、内部統制に関する指導的機能を発揮する場面は多くなりますが、あくまでもそれは監査上の話です。例えば、資本政策の様な

IPO 特有の論点などは、会社や他に支援する専門家など IPO チームに協力する、という関わり方と言えるでしょう。あくまでも、高品質の監査を行って企業の成長を支援することが使命であり、これを通じて日本経済の発展に少しでも寄与できるならば、それに勝る喜びはありません。その意味では、IPO 監査も、他に手掛けている監査も本質的に差はありません。

法人プロフィール

代表者	統括代表社員 公認会計士 柳澤義一
沿革	1985 年 柳澤公認会計士事務所 開業 1986 年 藤田公認会計士事務所 開業 2000 年 新創監査法人 設立 (業務拡大に伴い、柳澤公認会計士事務所と藤田公認会計士事務所の監査部門を統合し、法人成りする)
所在地	東京都中央区銀座 7-14-13 日土地銀座ビル4F
人数	公認会計士・公認会計士試験合格者等 64 名 (2021 年 9 月 1 日現在)
ホームページ URL	https://www.shinsoh.co.jp/

清陽監査法人



理事長 齊藤 孝

法人概要

ミッドサイズファームとして、東京都港区虎ノ門をベースに全国各地で活動しています。監査や各種証明業務をはじめ、株式上場支援業務や財務関連アドバイザーサービスを行っております。

すべての業務において、クライアントの個性を尊重し十分理解したうえで、最も適したスキームを構築し、サービスを提供することを目指しております。また、クライアントとの良好な信頼関係を築いていくことに重きを置き、真摯にクライアントに向き合い誠実に対応することを心がけております。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

株式公開(IPO)業務は、監査法人の運営にとっても非常に重要な業務であると考えております。それは、株式公開という一つの目標に伴って向かっていくような機会は、通常の上場会社の監査では経験できない事であり、非常にやりがいのある業務だからです。公認会計士としてのキャリアとしても、会計処理や内部統制制度の整備・運用について、より深く、徹底的に議論することは、とても有用な経験となりスキルアップにつながると思います。

IPO に関する清陽監査法人の取組み

- ①現在準備クライアント数は 1 社ですが、検討中の会社が数社あります。
- ②IPO 責任者・担当者は、過去に大手監査法人等で十分な経験を積んできており、その経験を生かして、適切に会社をサポートできるスキルを持ち合わせております。

法人プロフィール

代表者	理事長 齊藤 孝
沿革	平成 23 年 2 月 設立
所在地	東京都港区西新橋 1 丁目 22 番 10 号 西新橋アネックスビル 2 階
人数	社員・代表社員 19 名、公認会計士 55 名、その他 7 名、合計 81 名
ホームページ URL	http://www.seiyo.or.jp

そうせい監査法人



代表社員 菊池慎太郎

法人概要

大手監査法人、中堅監査法人で約 20 年経験を有した公認会計士 5 名で 2018 年 2 月にそうせい監査法人を設立しました。「ひたすら誠実に」をモットーに全員でクライアントと真摯に向き合う方針を掲げています。2021 年 3 月に上場会社監査登録事務所に登録し、上場会社のクライアントも増加しており、業容を拡大しています。非常勤職員のみならず常勤となるメンバーも増加し、様々なクライアントに対応すべく体制をより強化して参ります。

IPO に関する取組

当法人は 2018 年 2 月に設立したこともあり現時点では IPO の実績はありませんが、大手監査法人、中堅監査法人において IPO クライアントの監査及び支援を十分に経験しているメンバーが多数在籍しています。このような経歴と上場会社の監査を通じた最新の法令・会計基準等のアップデートを中心として IPO 準備会社へ適時・適切な支援も十分に行える体制となっています。現在では、このような十分な経験・体制から IPO 準備クライアント数が 4 社あり、短期調査実施済で交渉

中のクライアントが複数社あります。また、このほかにも IPO 準備会社への内部統制支援、上場申請資料作成支援など監査以外の様々な支援も実施しています。今後の業容拡大に向け、IPO 準備クライアントへのきめ細かな対応が可能、かつ、経験豊富な常勤メンバーも採用する方針であり、法人として IPO 準備クライアントに誠実な対応を行うことを心がけています。

法人プロフィール

代表者	代表社員 株式上場支援担当 菊池 慎太郎
沿革	2018 年 2 月 そうせい監査法人設立 2021 年 3 月 上場会社監査事務所登録
所在地	東京都新宿区市谷本村町3-19
人数	社員 5 名、非常勤職員（公認会計士）5 名
ホームページ URL	https://www.sousei-audit.or.jp/

双葉監査法人



統括代表社員 菅野 豊

法人概要

私たちは、監査法人に求められる高品質なサービスの提供ならびにプロフェッショナルとしての独立性や高度の職業的倫理観の高揚と保持に努め、そのための組織体制の構築と維持に専念してまいりました。また、上場会社に係る監査業務はもちろんのこと、学校法人の監査業務や株式上場支援業務など、クライアントニーズに的確にお応えしてまいります。また、私たちは、お客様の国際的なニーズにもお応えできるように、Plante Moran Alliance (アメリカ)に加盟し、連携を深めております。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

当法人は、大手監査法人の株式公開支援事業部の出身者たちにより設立された経緯から、現在においても大手監査法人の株式公開支援事業部の出身者たちが多数在籍しており、豊富な株式上場経験と監査実務に基づく充実したサービスをご提供できます。お客様の上場前の限られた資源を前提に、株式上場を最大限にサポートいたします。

IPO の実績については以下のとおりです。

- ・ IPO 準備クライアント数(直前前期及び直前期)：4社
- ・ IPO 経験社数：2社

また、現在直前期を迎えているあるお客様に係る監査チーム各員の IPO 実績をご紹介します。

- ・ IPO 責任者(2名)の実績：IPO 監査経験年数は 30 年及び 25 年、関与先は食品会社など多数
- ・ IPO 担当者の実績(3名)：IPO 監査経験年数は 15 年及び 2年、関与先は IT 企業など多数

法人プロフィール

代表者	統括代表社員 菅野 豊(かんの ゆたか)
沿革	当法人はあずさ監査法人出身の有志により設立されました。 平成10年4月 東京都新宿区西新宿7-2-10 栄立新宿ビルにて創立 平成20年7月 東京都新宿区西新宿7-5-8 GOWA 西新宿5階に移転 平成22年9月 東京都新宿区西新宿7-8-12 昇立西新宿ビルに移転
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-8-12 昇立西新宿ビル
人数	統括代表社員 1名、代表社員 5名、社員 2名、公認会計士 19名、事務局 1名
ホームページ URL	https://www.futaba-audit.com/

Moore 至誠監査法人



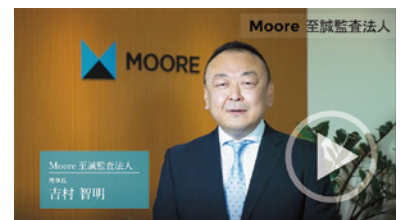
理事長 吉村智明

法人概要

Moore 至誠監査法人は、1980年に設立された東京・丸の内内に本部を置く中小監査法人です。職員数は約60名ほどであり、半数以上が大手監査法人での勤務経験があり、キャリア10年以上の経験豊富なメンバーが約50%を占めております。

また、私どもはクライアントとの信頼関係を重視しており、IPOクライアントに対しても、創業背景、創業者の人柄、歴史、強みなどを理解することにより、相手の立場に立ったより良いサービスを迅速かつ高い精度での提供を心掛けております。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

【IPOの経験・知識は?】

・直近の実績としては、TOKYO PRO MARKET 市場への上場2社以外に、10件近くの案件が現在進行中で、その案件数は年々増加しています。

・大手監査法人からの転籍者で、過去IPO業務に従事した案件数は13社あります。

【監査の品質管理は十分か?】

過去のJICPAレビューやCPA AOB検査において、勧告・処分等を受けたことは一度もありません。

【Moore 至誠の特徴は?】

①IPOデスクの設置

IPO監査業務の体制を強化するために、IPO経験者を中心とした

IPOデスクを設置し、IPO支援サービスに力を入れています。

②IPOに係るネットワークの構築

IPOコンサル(独立開業会計士等)のネットワークがあり、内部管理体制等の整備・コンサルティングを含めた、ワンストップでのサービス提供が可能です。

③高品質かつ迅速なサービス

フラットな組織で、キャリア10年以上のメンバーが約50%を占めております。そのため、問題解決力が高く、柔軟な対応、意思決定のスピードなど、高い水準でのサービス提供が可能です。

④グローバルネットワークの活用

グローバルに活動をしているクライアントに対しても、監査、税務、アドバイザー等のサービス提供が可能です。

法人プロフィール

代表者	理事長 吉村智明
沿革	1980年 至誠監査法人を設立 1993年 Moore Global Networkのメンバーファームとなる 2015年 至誠監査法人と清新監査法人が合併、至誠清新監査法人となる 2020年 Moore至誠監査法人に社名変更
所在地	東京都千代田区丸の内2-2-2 丸の内三井ビル2階
人数	61名(2021年9月30日現在)(代表社員15名/社員2名/特定社員1名/公認会計士(非常勤含む)36名/日本公認会計士協会準会員4名/その他専門要員(システム監査技術者)1名/事務職2名)
ホームページ URL	https://www.moreshisei.jp/audit/

監査法人コスモス



統括代表社員 新開智之

法人概要

1988年6月設立の中小監査事務所です。2021年10月末現在パートナー9名、常勤・非常勤監査要員60名、事務所全体では80名程度で、中小・中堅企業の上場支援に特化した監査事務所を運営しています。現在の社員のほとんどがプロパーのメンバーであり、現在最も成長している監査事務所の一つであると自認しており、品質管理を重視しながら、バランスを保ちながら、専門要員を大切にしており、理念共有型経営を実践している監査事務所です。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

監査法人設立以来、中小・中堅企業の上場・IPO支援を一貫して実践しており、最近では、IPO市場の登竜門市場といわれている「東京プロマーケット市場」への上場支援に注力しております。現在50社程度の東京プロマーケット市場上場会社の内10社は監査法人コスモスが上場支援から継続して監査業務を担当しております。中小・中堅企業を2～3年程度で11社の中小企業に対して東京プロマーケット市場への上場支援実績を有しており、今年度も5社程度、来年度から10社程度

を超える上場予定企業を支援しています。東京プロマーケット市場に上場した中小企業は、次のステップとして、本則市場へのIPOを目指しており、監査法人コスモスは今後も積極的に中小・中堅企業の上場・IPO支援を実践して参ります。「上場してから成長する」という戦略で自己成長を目指す中小・中堅企業を支援し、資本市場の活用を促し、公認会計士のプロフェッショナルリティー向上へ貢献して参ります。

法人プロフィール

代表者	統括代表社員 新開智之
沿革	1988年 設立 2005年 PrimeGlobal 加入 2007年 上場会社監査事務所登 2007年 同年名古屋本部を名駅南へ移転 2019年 東京事務所を神田に移転
所在地	名古屋本部：愛知県名古屋市中村区名駅南一丁目3番18号 NORE名駅6階 東京事務所：東京都千代田区神田鍛冶町3丁目7番地 神田カドウチビル5階
人数	パートナー9名、常勤職員36名、非常勤職員30名
ホームページ URL	https://www.cosmos-cpa.or.jp/

監査法人東海会計社



法人概要

当法人は 1991 年に名古屋で設立し、今年で 30 年を迎えます。

これまで順調に業務を続けられたのも、監査の品質を重視しながら、こつこつと信頼を積み上げてきた結果だと思っております。

最近では、地元東海地区はもとより、コロナ禍におけるリモートワークの普及や人員を補強した結果、東京の業務も増えつつあります。

IPO の実績もあり、また、IFRS 監査に対応するなど、今後も様々なクライアントの要求に対して信頼されるサービスを提供し続けるよう努力してまいります。

IPO に関する取組

当法人では、IPO 実務経験を豊富に有する代表社員が複数名在籍し、内部で IPO 委員会を立ち上げ、情報共有しながらノウハウを蓄積する体制を整備しています。

また、実務経験豊富な会計士を多く採用し、案件に長期間継続して関与させることで、適切な会計処理の助言を行いつつ、決算早期化のための指導も適時適切に行うことができる体制となっております。

IPO 案件の受嘱検討においては、必ず企業トップとの事前面談

及びショートレビューを実施し、法人内で十分にリスクマネジメントを行った上で受嘱に進む体制となっております。

現在 10 社を超える IPO 準備会社があり、直近の実績としましては株式会社さくらさくプラスが上場致しました。今後も順調に IPO 実績を積んでいくことができると考えており、小規模法人ではありますが、できる限り IPO を目指す企業の監査を通じて経済社会に貢献してまいりたい所存です。

法人プロフィール

代表者	統括代表社員 牧原徳充
沿革	1991 年に設立、今年で 30 年を迎える
所在地	愛知県名古屋市
人数	代表社員 16 名
ホームページ URL	http://www.tokaiaudit.org/

監査法人アイ・ピー・オー



理事長 代表社員 細川正直

法人概要

弊法人は、1996年の創設以来、大阪の地で各種の法定監査、株式公開コンサルティングや任意監査に関与してきました。基本理念は、「常に公正性と誠実性を保つこと」、「精神的独立性・経済的独立性を常に保持すること」、「高品質なサービスを提供すること」であります。私たちは、法定監査や企業指導を数多く経験してきた、真のプロフェッショナルを志す公認会計士の集団で、個々の経験値とネットワークのある機動力、チャレンジ精神を持って、チームとしての仕事に全力で取り組んでおります。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

弊法人は、IPO支援経験を有する者が多く在籍しており、個々の経験値とネットワークのある機動力が弊法人の強みです。IPO支援の場面においては、小規模な監査法人ならではの迅速かつ高品質なサービスの提供を心がけています。

弊法人としてのIPO実績はございませんが、代表社員・社員は、以下のようなIPO実績があります。

細川正直：大手監査法人でIPO業務に関与した会社は2社です。また、大手監査法人退職後もIPO支援は継続して行っており、支援先からIPOした会社は20社あります。

日野利泰：大手監査法人で通算7年半IPO専門部門に所属し、その間数多くのIPO業務に関与し、関与先からIPOした会社は7社程です。また、大手監査法人退職後も個人事務所としてIPO支援を行い、支援先からIPOした会社は2社あります。主にITベンチャー、外食産業、商社、サービス業が中心です。

瀬部 純：大手監査法人で4社程IPO支援に関与し、内3社IPOしました。

梅田浩章：大手監査法人で1社、大手監査法人退職後、個人事務所として1社IPO支援しました。

重谷芳人：大手監査法人で1社IPOに関与しました。

西村幸平：大手監査法人の株式上場部において、IPO業務に12年間従事し、IPO関与した会社は15社です。主にバイオ産業、製造業、サービス業が中心です。大手証券会社への出向経験もあります。また、大手監査法人退職後も個人事務所としてIPO支援を2社実施しています。

IPO支援に関する今後の取組として、大手監査法人でIPOに関与していた人材の採用を進めて参りたいと思っております。今後はIPO業務について監査及び準備サポートの早期の業務受託を目指していく所存です。

法人プロフィール

代表者	理事長 代表社員 細川正直			
沿革	平成 8 年 9 月 監査法人アイ・ピー・オー(大阪事務所)設立	平成 17 年 6 月 京都事務所廃止		
	平成 9 年 5 月 東京事務所開設	平成 19 年 5 月 東京事務所廃止		
	平成 9 年 11 月 京都事務所、神戸事務所開設	平成 29 年 8 月 神戸事務所廃止		
	平成 15 年 9 月 大阪事務所移転			
所在地	大阪市北区梅田 1-1-3-2800 大阪駅前第3ビル 28F			
人数	25名			
ホームページ URL	https://www.ipo.or.jp/			

新月有限責任監査法人



理事長 佐野明彦

法人概要

新月有限責任監査法人（金融庁登録番号第 16 号）です。大阪市北区梅田 1-3-1 大阪駅前第一ビル 6 階にある監査法人です。2010 年 3 月に設立し法人歴も 10 年以上となりました。上場会社の監査事務所として任意監査事業会社も含め 10 社程度の監査を実施させていただいています。アドバイザリー業務も充実しており、近年特に IPO に関わる業務に力を入れております。過去の経験、そのアドバイザリーの充実により IPO 準備会社様の監査にも携わせて頂いています。また、東京や関東近辺にもお客様があり、近日事務所を設置する予定にしている監査法人です。今後とも何卒宜しくお願い致します。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

上場会社の監査対応監査法人として 10 年程度させていただく中で、IPO 準備会社のアドバイザリー業務の実施、また、社外役員として上場準備に携わってきた者の職務等より、IPO の関係者と深くお付き合いをしてきた経緯から、IPO 準備の会社も監査をさせていただくことになりました。

監査の品質向上と誠実で公平な心を大切に実践してきたおかげで、現在は直接一般市場に上場を目指す会社様だけでなくプロマーケットを通じて上場を目指す会社様も併せて IPO を目指されている会社への関与が全国にわたり 7 社程度（東京、千葉、大阪、兵庫、滋賀、広島）となりました。また、埼玉、福岡等の

様々な会社とのお話も順次進めていこうとしているところで

当法人のパートナー達も当監査法人を開設する前に勤めていた監査法人で IPO を実現した会社を担当してきたものも多く、そのスキルを当監査法人でも発揮することで上場準備の援助、監査を通じて健全な資本市場の発展に寄与していくことを望んでいます。今後とも証券会社様や資本市場に関係する皆様に少しでも信頼を得ることができる監査法人となっていこうと思っています。何卒宜しくお願い致します。

法人プロフィール

代表者	理事長 佐野明彦
沿革	2010 年 3 月設立 上場会社の監査事務所 IPO 関与実績多数
所在地	大阪市北区梅田 1-3-1 大阪駅前第一ビル 6 階 1-101
人数	公認会計士 25 名 その他 6 名
ホームページ URL	http://www.shingetsu.or.jp/

清友監査法人



包括代表社員 中野雄介

法人概要

清友監査法人は、地域経済への貢献を目指して、京都に本部を置く最初の監査法人として昭和58年6月1日に設立しました。現在は、東京都千代田区と大阪市中央区に従たる事務所を置き、上場会社等60余社の監査業務を行う他、経営指導、財務DD、株価鑑定その他のコンサルティング業務を行っております。メンバー40名程度の小規模な監査法人ではありますが、常勤者が30余名であり、業務の中核を常勤者が担っております。

監査法人として大切にしていること



IPOに関する取組

IPO実績としては、平成13年以降では、店頭登録1社、大証ヘラクレス1社、東証マザーズ1社の計3社が上場されました。また、東証1部への指定替えも2社取り組みました。この他、東証プロマーケットへの上場1社があります。

現在IPO準備中のクライアント数は、5社です。

IPOの業種としては、サービス業、情報通信業、不動産業、エネルギー関連産業等を行っております。

IPOの責任者・担当者には、大手監査法人の公開本部で平成17年からIPO業務に従事し、その後、当監査法人においても引き続きIPO業務に取り組んでいる者もおります。IPOに至った社数は、決して多くはありませんが、その分、クライアント、主幹事証券会社等と連携を密にして、クライアントの発展に資するような適切な開示が行われるように、監査を通じた丁寧な指導ができるよう取り組んでおります。

法人プロフィール

代表者	包括代表社員 中野雄介
沿革	昭和58年6月1日設立
所在地	本部 京都市中京区六角通東洞院西入堂之前町254番地 WEST18 東京事務所 東京都千代田区霞が関3丁目7番1号 霞が関東急ビル 大阪事務所 大阪市中央区久太郎町1丁目6番5号 MIT エクシードビル
人数	常勤者32名（令和3年9月30日現在）
ホームページ URL	https://www.seiyu.or.jp

清稜監査法人



代表社員会長 石井和也

法人概要

清稜監査法人は、本部事務所（大阪）と東京事務所が一体として組織運営を行っています。1987年の創立以来、現在に至るまで企業監査、非営利の監査を中心に活動を継続しています。

当法人のクライアントは、上場会社7社、準金商法監査1社、会社法監査1社、IPO 監査5社（うち TPM2 社）、から構成されています。

小規模な法人ですが、公認会計士 20 名が所属しており、常勤者が主体となり監査チームを組成し、責任者自らが監査現場でクライアントと向き合うことを重視しております。

監査法人として大切にしていること



IPO に関する取組

(IPO 監査契約数)

本日時点における IPO 準備クライアント数は 5 社（うち TPM2 社含む）、クライアントの売上高は 10 億円～600 億円まで幅広く関与させて頂いております。

(IPO 責任者・担当者の実績)

大手法人において IPO 監査の主任経験者が 4 名所属しており、複数の上場実績を有します。

(品質管理への取組み)

中小法人の監査品質への懸念については、品質管理部門経験者を含む大手法人で 10 年以上のキャリアをもつメンバーを中心として品質管理委員会を組成し、大手法人と遜色ない品質管理を実践しています。

法人プロフィール

代表者	代表社員会長 石井和也
沿革	1987年5月：大阪府堺市で法人設立、同時に東京事務所を開設 2008年8月：代表社員石井が会長に就任する 2009年7月：本部事務所を大阪市中央区に東京事務所を千葉市に移転 2012年2月：東京事務所を東京都中央区に移転
所在地	本部事務所：大阪府大阪市中央区本町1丁目6-16 いちご塚筋本町ビル8F 東京事務所：東京都中央区日本橋人形町1-19-2 TMビル5F
人数	代表社員8名、社員11名、公認会計士2名、会計士補1名、その他職員5名、非常勤職員54名
ホームページ URL	https://seiryō-audit.or.jp/



Engage in the Public Interest

社会に貢献する公認会計士

【お問合せ】 日本公認会計士協会 中小・ネットワーキンググループ
TEL: 03-3515-1160 MAIL: smp@jicpa.or.jp